

女性委員会【兵庫県丹波篠山市】

総事業費	127 千円
交付金額	63 千円

地域の実情と課題

丹波篠山市では、女性の視点からの市政への政策提言を行うため、女性委員会を設置している。
令和4年8月からは、第11期女性委員会が令和6年5月の施策提言に向けて、意見や内容等の取りまとめを行っている。

目的・目標

- ・市政の各分野に、女性の視点を取り入れることで、男女共同参画社会の実現を進めることを目的とする。
- ・目標値
委員会開催回数10回
- ・実績値
委員会開催回数7回

事業の特徴

市民から公募もしくは指名された女性のみで構成された女性委員会が、丹波篠山市や他市の施策について調査・研究し、任期終了時に市に対して政策提言を行う。

連携団体

- ・提言内容に関係する庁内担当部署

事業の効果

調査・研究を踏まえ、市に提言書を提出することで、女性委員会の意見(女性の視点)を市の施策に反映することができる。
また、調査・研究を通して市政への関心が高まり、地域のリーダーとして活躍できる人材の育成が期待できる。

今後の課題

- ・第11期を迎えている女性委員会ではあるが、近年は公募委員の確保に苦慮している。
- ・一方で本市の各種審議会等における女性委員の割合は増加傾向(令和5年度40.7%)にあり、今後は女性委員会の必要性や運営手法について検討が必要である。

事業の概要

女性の視点から、市政への政策提言を行うため、女性委員会を開催。
令和6年5月の市への施策提言に向けて、意見や内容の取りまとめを行っている。

委員数

公募及び市から指名された委員5名

令和5年度調査・研究内容

- ・パブリックトイレのユニバーサルデザインと観光地のおもてなし
- ・他市町における男女共同参画の取組
- ・第3次丹波篠山市男女共同参画プランについて
- ・市内の公共施設トイレについて

